



## 町章

町章は、「今別」という文字を図案化したもので、「今」を円形で囲み、「別」は、清く正しい協和を目指す町民の意思を表すとともに、青函トンネルを通して本州と北海道を結ぶ鉄道、自動車道、人道の三道を表現したものです。青函トンネルの入口の町、今別らしいデザインになっています。

## 今別町町民憲章 昭和47年3月27日制定

私たちは、これまで郷土をつくってこられた先輩の心を受けつぎ、自主、自立の精神のもとに、よりよい今別町をつくるため、この憲章をかかげ、すすんで実践いたします。

1. 健康で働き、豊かなまちをつくりましょう。
2. お年寄りや子どもをいたわり、住みよいまちをつくりましょう。
3. みんなで話し合い、きまりを守るまちをつくりましょう。
4. 自然を守り、きれいなまちをつくりましょう。
5. 教育を高め、文化のまちをつくりましょう。

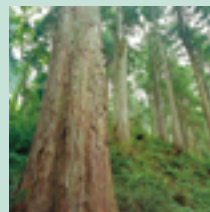


## 町の花【きく】

「きく」は、日本では、古くから高貴な花として尊ばれ、春のさくらに対して、秋を代表する草花として親しまれています。中国でも、隠君子、不老長寿の靈草とされています。

## 町の木【ヒバ】

ヒバは、ヒノキ科アスナロの和名で、建設材料として、強度、耐久性に優れ、芳香と木目細やかな美しさが特徴です。津軽藩時代、今別は、ヒバの積出港としてにぎわい、今も町の山林に広く分布しています。150～200年もの年月を厳冬の地で風雪に耐え、たくましく育つ様子は、町民気質に一脈通ずるものがあります。



## 町の鳥【かもめ】

「かもめ」は、魚の群れを追って海上を群れ飛ぶ優雅な海鳥。灰白色の長い翼を広げてしなやかに空を舞い。また、磯場に羽を休める姿は、海辺の至るところで見られ、町民にとっても馴染み深い鳥です。津軽海峡に面し、海に親しんできた今別町では、かもめがにぎわう町として、町の鳥に制定しました。

「みんな活き活き健康長寿奥津軽いまべつタウン」をめざして

# 第5次今別町総合計画(後期計画)

●発行日/令和3年3月 ●発行/今別町

●編集/今別町企画財政課 〒030-1502 青森県東津軽郡今別町大字今別字今別167番地 TEL:0174-35-2001(代表)

●URL/ <https://www.town.imabetsu.lg.jp/>